

2024年度 宇治市地域自立支援協議会医療的ケア部会活動報告

1. 部会の目的

当部会は障害者総合支援法に基づき、ともに暮らせる地域を作るため、障害福祉に係わる関係機関が情報共有し、地域の課題の解決に向け協議を行う自立支援協議会の一専門部会であり、厚生労働省が示す、医療的ケアが必要な障害児者に対する支援の充実を具現化させていくことを目的とする。

2. 活動概要

部会の目的の達成のために、

- (1) 医療的ケアのある障害児の支援学校卒業後の進路について、計画的・長期的に考え、道筋を作っていけるようにする。
- (2) 重要な課題である医療的ケアのある障害児者の支援について、医療・障害福祉関係者へ問題周知と理解を深め、どのように行動していくかの検討。

上記を主な活動内容としており、隔月1回の会議開催の中で、支援学校、各関係事業所から現状と課題の報告、医療機関からのアドバイスなど情報共有するとともに検討を行っている。

3. 主な参画団体

医療的ケア児者等の支援に携わっている法人の事業所…9箇所、 委託相談支援センター
特別支援学校、宇治久世医師会から派遣の医療機関医師、宇治市障害福祉課 計13団体

4. 今年度の部会開催日及び開催内容

	開催日	開催内容
1	5月23日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 各関係機関の動向について 3. 部会の体制について
2	7月11日	1. 医療的ケアの必要な方について 2. 関係機関の同行について 3. 個別ケースについて 4. イベントについて
3	9月12日	1. イベントの振り返り 2. 医療的ケアの必要な方（災害等含）について 3. 講演会やシンポジウムについて 4. 個別ケースについて
4	11月21日	1. 各関係機関の動向について 2. 医療的ケアの必要な方について 3. 講演会やシンポジウムについて
5	1月30日	1. 各関係機関の動向について 2. 医療的ケアの必要な方について 3. 講演会やシンポジウムについて
6	3月13日	1. 各関係機関の動向について 2. 医療的ケアの必要な方について 3. 講演会やシンポジウムについて

5. 現状と次年度以降への課題

今年度途中より会議をオンラインから対面式に変更し実施している。

昨年度より、宇治支援学校のPTA会長に協力して頂き、保護者との意見交換を重ねた結果、手始めとして、3月に兄弟家族も一緒に楽しめる「ぼっちゃプレ体験」を宇治市中央公民館展示集会室にて実施し、8月にはポスト大会として、こども部会と宇治市圏域の重症心身障害児対象放課後等デイサービス共同で、西宇治体育館コミュニティホールにて「ぼっちゃ大会」を開催した。地域で活動されている歌手の方や、ボランティアスタッフを含めて総勢50名以上の規模での開催となった。

また、会議の中で議題に上がった医療的ケアのある方の災害時の避難や、医療的ケアの必要な子どもの保育受け入れなど、医療的ケア部会として会議等に参加し、今後も協力しながら形にしていけたらと考えている。

来年度以降も医療的ケアの必要な方々が支援学校を卒業されるので、支援学校卒業後の進路について計画的・長期的に考え道筋を作っていけるようにすること。また、医療的ケアの内容も多岐にわたっているため、そのケアに対応出来るよう、行政・事業所等がともに体制基盤を作ることが重要課題である。

報告者 部会長 Noa-cube 岩谷 美穂